

注3

大学番号：国056

[平成22年度設置]

計画の区分：学部学科設置

注1

事前伺い

大阪教育大学 教育学部 学校教育教員養成課程

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 大阪教育大学
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画課

職名・氏名 課長事務取扱 オマエ尾前 コロウ五朗

電話番号 072-978-3219

（夜間） 072-978-3219

F A X 072-978-3225

e-mail kikaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書」の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	既設大学等の状況	24
4	教員組織の状況	25
5	その他全般的事項	26

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 大阪教育大学

(2) 大学名

大阪教育大学

(3) 大学の位置

〒582-8582
大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
教育学部 学校教育教員養成課程 学士(教育学)	4年	395人	0人	1580人	

(注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	395人 () [若干人]	-	395人 () [若干人]						1.03倍	
志願者数	1212 () [3]	-	1388 () [6]							
受験者数	912 () [3]	-	1042 () [6]							
合格者数	425 () [1]	-	429 () [3]							
B 入学者数	407 () [1]	-	409 () [0]							
入学定員超過率 B/A	1.03		1.03							

- (注) ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[1] 407	[-] -	[-] 409	[-] -	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		[1] 406	[-] -	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
3年次	/		/		[]	[]	[]	[]	[]	[]	
4年次	/		/		/		[]	[]	[]	[]	
計	[1] 407		[1] 815		[]	[]	[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 []	(累積)計 [1]	0.2%
	うち平成22年度入学者 1人	うち平成22年度 407人	
	(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 1人		
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 []	(累積)計 [1]	0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 406人	
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 409人	
	(主な退学理由)		
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	(主な退学理由)		

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考				
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手					
教養基礎科目	数理と自然	教員のための線形代数学A	1・2・3・4		2							兼1			
		教員のための線形代数学B	1・2・3・4		2							兼1			
		極限物理への道	1・2・3・4		2							兼1			
		偶然の数理-確率論入門-	1・2・3・4		2							兼1			
		行列式と数ベクトル	1・2・3・4		2							兼1			
		自然科学のための線形代数入門	1・2・3・4		2							兼1			
		自然科学のための微積分入門	1・2・3・4		2							兼1			
		集合論	1・2・3・4		2							兼1			
		数学の手ざわり	1・2・3・4		2							兼1			
		素数と符号	1・2・3・4		2							兼1			
		統計を通して見る世界	1・2・3・4		2							兼1			
		物理学入門	1・2・3・4		2							兼1			
	歴史を変えた有機化合物	1・2・3・4		2							兼1				
	自然の基本をたずねて	1・2・3・4		2							兼1	自然科学分野の充実を図るため、授業科目を追加(22)			
	総合科目	「障害」者と人権	1・2・3・4		2							兼1		市民性教育を促進させるため、授業内容を充実させ、科目名称を「シティズンシップを学ぼう」に変更し、分野別科目の「国際と地域」において開設することとした。(22)	
		ジェンダーとセクシュアリティ	1・2・3・4		2							兼4			オムニバス
		学校危機と心のケア	1・2・3・4		2							兼10			オムニバス
		公共性を考える	1・2・3・4		2							隔年開講			
		論述の手引き	1・2・3・4		2							兼1			
知的財産権入門		1・2・3・4		2							兼2				
顕微鏡の世界-ミクロからナノへ-		1・2・3・4		2							兼5	オムニバス			
情報科学入門Ⅰ		1・2・3・4		2							兼1				
情報科学入門Ⅱ		1・2・3・4		2							兼2				
電子計算機入門		1・2・3・4		2							兼2				
電子計算機応用		1・2・3・4		2							兼1				
自然派のための野外活動実習		1・2・3・4		2							兼2	オムニバス			
現代社会と健康		1・2・3・4		2							兼2	オムニバス			
指導者、選手が語るスポーツ成功への軌跡		1・2・3・4		2							隔年開講				
特別授業-大阪教育大学の歴史と使命-		1・2・3・4		2							隔年開講				
共通基礎科目		言語科目	英語Ⅰa	1		2							兼11		
			英語Ⅰb	1		2							兼11		
	英語Ⅱa		2		2							兼4			
	英語Ⅱb		2		2							兼1			
	ドイツ語初級a		1		2							兼6			
	ドイツ語初級b		1		2							兼5			
	ドイツ語中級a		2		2							兼1			
	ドイツ語中級b		2		2							兼1			
	ドイツ語上級		3		2							兼1			
	フランス語初級a		1		2							兼4			
	フランス語初級b		1		2							兼4			
	フランス語中級a		2		2							兼1			
	フランス語中級b		2		2							兼1			
	フランス語上級		3		2							兼1			
	中国語初級a		1		2							兼5			
	中国語初級b		1		2							兼5			
	中国語中級a		2		2							兼1			
	中国語中級b		2		2							兼1			
	中国語上級		3		2							兼1			
	外国語コミュニケーションⅠ		2		2							兼10			
外国語コミュニケーションⅡ	2		2							兼6					
韓国語	1・2		2							兼1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
中等教科教育法科目	中等社会科(公民)教育法VI	3			2	1						兼1 兼1	
	工業科教育法I	3			2								
	工業科教育法II	3			2								
	工芸科教育法I	3			2		1						
	工芸科教育法II	3			2		1						
小学校教科専門科目	国語I	1		1			1					兼1 兼1 兼2 兼1 兼1 兼3 兼3	<p>教育課程の充実を図るため、授業担当教員を追加し、オムニバスで実施(23)</p> <p>教職課程認定申請に関わり、学習指導要領の各教科内容を網羅した学習をさせる必要があるため、包括的な内容の授業が行えるようにした。(22)</p> <p>教育課程の充実を図るため、授業担当教員を追加し、オムニバスで実施(23)</p> <p>教育課程の充実を図るため、授業担当教員を追加し、オムニバスで実施(23)</p> <p>教職課程認定申請に関わり、学習指導要領の各教科内容を網羅した学習をさせる必要があるため、包括的な内容の授業が行えるようにした。(22)</p>
	国語(書写)II	1		1									
	社会I	1		2		4	5						
	社会II	2		2			4						
	数学	1		2		4	3	1	2				
	理科I	1		2		4	4	3	1				
	理科II	1		2		4	3	4	2	2			
	生活	1		2									
	音楽	1		2				1					
	図画工作I	1		1					1				
	図画工作II	1		1					1				
	図画工作III	2		1		1							
	図画工作IV	2		1		1							
	家庭	1		2		3	4	2					
	体育I	1		1		1				1			
	体育II	1		1		4							
	体育III	2		4		4							
	体育IV	2		4		4							
	免許教科科目	国語専攻(中学校コース)教科専門科目											
国語学概論		1	2			1							
国文学概論		1	2			4	1						
漢文学概論I		1	2										
漢文学概論II		1	2										
国語学特論I		2	2			1							
国語学特論II		2	2			1							
国文学特論I		2	2			1							
国文学特論II		2	2			4	1						
書道概要I(書写を中心とする。)		2	2										
書道概要II(書写を中心とする。)	2	2											
英語専攻(中学校コース)教科専門科目	英語音声学I	1	2				1					兼1 兼1 兼1 兼1	<p>専任教員退職に伴う授業担当教員の変更(23)</p> <p>小学校コースは選択科目</p> <p>専任教員退職に伴う授業担当教員の変更(23)</p>
	英語音声学II	1	2				1						
	英米文学講読	1	2						1				
	オールラウンドコミュニケーション中級I	1	2						1				
	オールラウンドコミュニケーション中級II	1	2						1				
	比較文化論	1	2						1				
	英文法研究I	2	2			1							
	英米文学研究	2	2					4	1				
	ライティング中級I	2	2						1				
	ライティング中級II	2	2						1				
社会専攻(中学校コース)教科専門科目	地誌概論	1	2			2	1					兼1 兼1 兼1 兼1	<p>専任教員退職に伴う授業担当教員の変更(23)</p> <p>小学校コースは選択科目</p>
	地理学概論	2	2			2							
	世界史概説I	1		2		1							
	世界史概説II	1		2			1						
	人間と社会	1		2		1							
	哲学の基礎	1		2		1							
	日本史概説I	2		2		1							
	日本史概説II	2		2		1							

教職関連科目

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教職関連科目	免許教科科目	保健体育専攻（中学校コース） 教科専門科目	水泳	1	1							兼1	教職課程認定申請に関わり、科目名称を学習指導要領の表記に合わせた。(22) <small>小学校コースは選択科目</small> 専任教員退職に伴う授業担当教員の変更(23) 専任教員退職に伴う授業担当教員の変更(23) 他の教科専門科目との科目名称の統一を図るため、科目名称を変更(22)	
			器械運動											
			体操競技	1	1		1							
			運動生理学	1	2			1						
			学校保健	2	2				+					兼1
			運動学	2	2		1							
			衛生学及び公衆衛生学	1	2				+					兼1
			スポーツ教育原理											
			体育原理	1		2	1							
			スポーツ社会学	1		2	1							
			陸上競技	2		1	1							
			剣道	2		1	1							
			柔道	2		1								兼1
			サッカー	3		1	1							
		スポーツ心理学	2		2							兼1		
		スポーツ経営学	2		2	1								
		ダンス	2		1							兼1		
		バレーボール	3		1							兼1		
		バスケットボール	3		1			1						
		救急処置法	3		2							兼1		
		ハンドボール	4		1							兼1		
		テニス	4		1							兼1		
		ラグビー	4		1							兼1		
													カリキュラム充実のため、授業科目を追加(22)	
				音楽専攻（中学校コース） 教科専門科目	ソルフェージュⅠ	1	1			1				
			ソルフェージュⅡ		1	1			1					
			演奏表現（こえ）Ⅰ		1	1		1						
			演奏表現（こえ）Ⅱ		1	1		1						
			ピアノ基礎演習		1	1		1						
			合唱Ⅰ		2	1		1						
			合唱Ⅱ		2	1		1						
			演奏表現（ピアノ）Ⅰ		2	1		1						
			演奏表現（ピアノ）Ⅱ		2	1		1						
			合奏Ⅰ		2	1							兼1	
			合奏Ⅱ		2	1							兼1	
			アンサンブル指揮法		2	2			1					
			創作表現Ⅰ		2	1			1					
			音楽学ⅠA		2	2			1					兼1
			音楽学ⅠB	2	2								兼1	
			和楽器アンサンブルA	3	1								兼1	
			和楽器アンサンブルB	3	1								兼1	
			美術・書道（美術）専攻（中学校コース） 教科専門科目	造形表現AⅠ	1	2				1				
				造形表現BⅠ	1	2			1					
				造形表現CⅠ	1	2		1						
	造形表現DⅠ	1		2		1								
	美術史A	1		2		1								
	造形表現AⅡ	2		1							兼1			
	造形表現AⅢ	2		1							兼1			
	造形表現BⅡ	2		1			1							
	造形表現BⅢ	2		1			1							
	美術理論Ⅰ	2		2			1	1			兼+			
	美術史B	2	2		1									
	造形表現CⅡ	2		1	1									

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
社会専攻専門科目	教職研究	3		2		1						
	歴史演習Ⅰ	4		2		2	1					
	歴史演習Ⅱ	4		2		2	1					
	地理学演習Ⅰ	4		2		2	1					
	地理学演習Ⅱ	4		2		2	1					
	社会学発展演習Ⅰ	4		2		1						
	社会学発展演習Ⅱ	4		2		1						
	哲学演習Ⅰ	4		2			1					
	哲学演習Ⅱ	4		2			1					
	人間学演習Ⅰ	4		2		1						
	人間学演習Ⅱ	4		2		1						
	倫理学演習Ⅰ	4		2			1					
	倫理学演習Ⅱ	4		2			1					
	社会科教育学演習Ⅰ	4		2		1	3					
	社会科教育学演習Ⅱ	4		2		1	3					
	教科教育学特論Ⅱ	4		2			1					
	小学校コース用	歴史学の現在	1		2		1					
地域と環境		1		2		1						
現代社会科の諸問題		1		2			1					
倫理学の基礎		2		2			1					
専攻専門科目 数学専攻専門科目	代数学C	2		2		1						兼1
	幾何学C	2		2		1						兼1
	微分積分学C	2		2								兼1
	代数学Ⅰ	3		2		1						兼1
	代数学Ⅱ	3		2		1						兼1
	代数学Ⅲ	3		2								兼1
	代数学Ⅳ	3		2								兼1
	幾何学Ⅰ	3		2		1						兼1
	幾何学Ⅱ	3		2		1						兼1
	幾何学Ⅲ	3		2								兼1
	幾何学Ⅳ	3		2								兼1
	解析学Ⅰ	3		2			1					兼1
	解析学Ⅱ	3		2			1					兼1
	解析学Ⅲ	3		2								兼1
	解析学Ⅳ	3		2								兼1
	応用数学Ⅰ	3		2		1						兼1
	応用数学Ⅱ	3		2		1						兼1
	応用数学Ⅲ	3		2			1					兼1
	応用数学Ⅳ	3		2			1					兼1
	数学科教育学	3		2		1						兼1
	数学の文化史	3		2								兼1
	数学特別講義Ⅰ	3		2		1						兼1
	数学特別講義Ⅱ	3		2		1						兼1
	代数学研究Ⅰ	4		2		1						兼1
	代数学研究Ⅱ	4		2		1						兼1
	幾何学研究Ⅰ	4		2		1						兼1
	幾何学研究Ⅱ	4		2		1						兼1
	解析学研究Ⅰ	4		2			1					兼1
	解析学研究Ⅱ	4		2			1					兼1
	応用数学研究Ⅰ	4		2		1	1					兼1
	応用数学研究Ⅱ	4		2		1	1					兼1
	数学教育学研究Ⅰ	4		2		2						兼1
数学教育学研究Ⅱ	4		2		2						兼1	
数学特別講義Ⅲ	4		2		1						兼1	
小学校コース用	算数科教育学	3		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
理科専攻専門科目	科学のための数学	1		2								兼1	※印のある科目は教養学科との相互履修科目	
	古典力学	2		2		1								
	電磁気学	2		2		1							専任教員退職に伴う授業担当教員の変更(23)	
	統計熱力学	2		2		1	1							
	※初等量子論	2		2									兼1	
	物理学実験Ⅱ	2		1		1		1						
	有機化学Ⅰ	2		2									兼1	
	無機化学入門	2		2									兼1	
	物理化学	2		2									兼1	
	化学実験Ⅱ	2		1		2								
	植物系統分類学	2		2									兼1	
	動物系統分類学	2		2									兼1	
	野外植物実習	2		1		1	2	1						授業担当専任教員の職位変更(23)
	天文学Ⅰ	2		2		1		1						
	気象学Ⅰ	2		2				1						
	地球学Ⅰ	2		2									兼1	
	地学野外実習Ⅰ	2		1		1	1	1						
	地学野外実習Ⅱ	2		1		1							兼1	専任教員退職に伴う授業担当教員の変更(23)
	現代物理学	3		2					1					
	数理物理学	3		2				1						
	計算物理学	3		2				1						
	量子物理学	3		2		1								
	物理学実験Ⅲ	3		1		1		1						
	分析化学入門	3		2									兼2	
	有機化学Ⅱ	3		2		1								
	界面化学	3		2		1								
	物性化学	3		2									兼1	
	高分子化学	3		2									兼1	
	物理化学実験	3		1		1								
	有機化学実験	3		1		1								
	生理学	3		2									兼1	
	生化学	3		2				1						
	進化生態学	3		2				1						
	※細胞遺伝学	3		2									兼1	
	※動物発生学	3		2									兼1	
	生物学実験Ⅱ	3		1				1						
	生物学実験Ⅲ	3		1				1						
	生物学実験Ⅳ	3		1				1						
	臨海実習	3		1				1					兼1	
	天文学Ⅱ	3		2		1								
	気象学Ⅱ	3		2				1						
	地球学Ⅱ	3		2		1							兼1	
	地学特論Ⅰ	3		2									兼1	
地学特論Ⅱ	3		2									兼1		
地学実験Ⅱ	3		1				1	1						
物理学ゼミナール	4		2		2	1		1					専任教員1名の退職に伴い、3名の専任教員で授業内容を充足(23)	
化学ゼミナール	4		2		2									
生物学ゼミナール	4		2		1	3	2						授業担当専任教員の職位変更(23)	
地学ゼミナール	4		2		2	1	1	1				兼1	専任教員1名の退職に伴い、3名の専任教員で授業内容を充足(23)	
理科教育学ゼミナール	4		2		2	1	2							
小学校コース用	理科基礎	1		2		3								
	初等理科授業研究	3		2		1								
	初等理科教材開発演習	3		2				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
技術専攻専門科目	情報基礎Ⅱ	1	2				1					
	工学基礎Ⅰ	1	2			1						
	工学基礎Ⅱ	1	2			1						
	工業数学Ⅰ	1	2				1					
	木材加工学Ⅱ	3	2				1					
	電磁気学	1		2		1						
	プログラミング入門	1		2							兼1	
	工業数学Ⅱ	1		2			1					
	技術科内容論	1		2		1	1					専任教員退職に伴う授業担当教員の変更(23)
	電子情報工学Ⅰ	2		2							兼1	
	電子情報工学Ⅱ	2		2							兼1	
	製図Ⅱ	2		1		1						
	数値計算法	2		2							兼1	
	栽培Ⅱ	2		1							兼1	
	工業デザイン	2		2							兼1	
	機械システム設計	3		2		1						
	材料力学	2		2		1						
	熱力学	3		2		1						
	水力学	3		2		1						
	機械エネルギー工学	3		2		1						授業内容を充実させるため、授業科目を分割(22)
	情報通信システム論	3		2							兼1	
	電子計算機	3		2		1						
	木材加工学Ⅲ	3		1			1					
	金属加工システム学Ⅰ	3		2			1					
	金属加工システム学Ⅱ	3		2			1					授業内容を充実させるため、授業科目を分割(22)
	金属加工学Ⅱ	3		2			1					
情報処理	3		2			1						
材料システム工学	3		2							兼1		
制御・情報工学	3		2							兼1		
進路指導Ⅰ	3		2		1							
進路指導Ⅱ	3		2		1							
家政専攻専門科目	住居学実習Ⅱ	1		1							兼1	※印のある科目は教養学科との相互履修科目
	生活実験実習法	1		2		2					兼1	
	生活福祉概論	2		2							兼1	
	被服学Ⅱ	2		2		1					兼1	
	住居学Ⅱ	2		2							兼1	
	育児学Ⅱ	2		2		1					兼1	
	※生活機器論(情報処理を含む。)	2		2							兼1	
	生活研究論	2		2							兼1	
	家族関係学Ⅱ	3		2							兼1	
	被服学実験Ⅰ	3		1		1						
	被服学実験Ⅱ	3		1		1						
	調理学	3		2			1					
	食物学実験Ⅰ	3		1		1						
	食物学実験Ⅱ	3		1			1					
	住生活空間論	3		2							兼1	
	生活調査研究法	3		2							兼1	
	保育学実践研究Ⅰ	3		2		1						
保育学実践研究Ⅱ	3		2		1							
家庭科教育学実践研究Ⅰ	3		2		1	1						
家庭科教育学実践研究Ⅱ	3		2		1	1						
小学校コース用	生活基礎論	1		2		4	3					オムニバス
	生活演習Ⅰ	3		1		4	3					
	生活演習Ⅱ	3		1		4	3					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
特別開講科目	情報処理入門	1			2							兼6		
資格科目	学校経営と学校図書館	3・4			2							兼1	※印のある科目は教養学科との相互履修科目 資格科目の開設体制を見直し、他学科開設の授業科目を共通開設とした。(22)	
	学校図書館メディアの構成	3・4			2							兼1		
	学習指導と学校図書館	3・4			2							隔年開講		
	読書教育と図書館	3・4			2							兼1		
	情報メディアの活用	3・4			2							兼1		
	※生涯教育基礎論Ⅰ	2			2							兼1		
	社会教育Ⅰ	-2			2							兼1		
	※生涯教育基礎論Ⅱ	2			2							兼1		
	社会教育Ⅱ	-2			2							兼1		
	※生涯教育計画論Ⅰ	2			2							兼1		
	教育計画論	3・4			2	1								
※メディア文化論	2			2							兼1			
教育工学	3・4			2							隔年開講			
卒業論文		4	6			57	60	48	39	8	8	0	0	専任教員の異動に伴う変更(23)

- (注) ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
202	605	46	853	202	635	46	883	
				[0]	[30]	[0]	[30]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	大阪教育大学								備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 員	編入 学 定 員	学 年 次 人	収 容 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
教育学部（第一部）									大阪府柏原市 旭ヶ丘4-698-1	
幼稚園教育教員養成課程	4	15	-		60	学士（教育学）	1.15	昭和42年		
小学校教育教員養成課程	4	-	-		-	学士（教育学）	-	昭和24年		平成22年度より学生募集停止
中学校教育教員養成課程	4	-	-		-	学士（教育学）	-	昭和24年		平成22年度より学生募集停止
学校教育教員養成課程	4	395	-		1580	学士（教育学）	1.03	平成22年		
特別支援教育教員養成課程	4	45	-		180	学士（教育学）	1.04	昭和63年		
養護教諭養成課程	4	30	-		120	学士（教育学）	0.99	昭和51年		
教養学科	4	405	-		1620	学士（教養）	1.04	昭和63年		
教育学部（第二部）									大阪府大阪市天 王寺区南河堀町 4-88	
小学校教育教員養成課程	5	40	50		350	学士（教育学）	1.06	昭和29年		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 (大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<教育学部 学校教育教員養成課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
62	48	9	0	119	0	63	40	9	0	112	0	
(69)	(42)	(8)	(0)	(119)	(0)	[1]	[△8]	(0)	(0)	[△7]	(0)	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<教育学部 学校教育教員養成課程>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表予定時期

(平成23年 5月 14日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク

(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://osaka-kyoiku.ac.jp/university/kikaku/houtei/index.html>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。